

# 平成 25 年度 事業報告書

## 目 次

1. 平成 25 年度の状況について.....	1
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告.....	4
(1) 事業所の概要.....	4
(2) ご利用状況について.....	4
(3) サービスの内容.....	5
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告.....	7
(1) 事業所の概要.....	7
(2) ご利用状況について.....	7
(3) サービスの内容.....	7
4. はみんぐ 事業報告.....	9
(1) 事業所の概要.....	9
(2) ご利用状況について.....	9
(3) サービスの内容.....	9

社会福祉法人祉友会

## 1. 平成 25 年度の状況について

まず平成 25 年度の社会情勢では、国の借金が 1000 兆円を突破するなか、復興特別所得税の導入や消費税増税、物価目標、高齢厚生年金の報酬比例部分の引き上げ開始など、復興と平行して財政再建の取り組みが進んでいますが、高齢者化による社会保障費の増加などがあり、厳しい状況に変わりありません。また、2020 年に東京オリンピック開催が決まり、それらを背景に電気料金などの物価や人件費も上昇が見られ始めました。

国際情勢では、韓国による竹島問題や慰安婦に関する要求、中国による尖閣諸島の領有権主張や民間会社への戦時賠償請求など、過去の話し合いとは異なるレベルでの問題が続いています。このような情勢を背景にして特定秘密保護法や集団的自衛権など安全保障分野での体制見直しが進められました。

平成 25 年度は、障害者福祉分野でも大きな変化が続いています。

- 4 月から障害者総合支援法が施行され、難病患者が支援対象に加わると共に、障害程度区分は障害支援区分に切り替わりました。
- 知的障害者などを含む成年被後見人は、選挙権を失う規定は違憲との判決を受けて公職選挙法が改正されたため、選挙権を回復しました。
- 性同一性障害では、性別を変更した夫とその妻が人工授精でもうけた子供を「血のつながりがないことが明らかでも夫の子と推定できる」として、最高裁判所が法律上の父子関係を認めました。
- 障害者の就労では、障害者雇用率が 2%に引き上げられました。
- 統合失調症、低血糖症、躁鬱病、再発性失神、重度の睡眠障害、意識や運動の障害を伴うてんかんの患者については、過去のてんかん発作による事故を受けて飲酒運転と同様に扱われ、人身事故を起こした場合には自動車運転死傷行為処罰法の危険運転致死傷が適用されることになりました。
- 障害者福祉と直接の関係ではありませんが、患者の負担軽減および医療財政の改善を目的に生活保護法が改正され、生活保護受給者の後発医薬品の使用が原則義務とされました。

このように、これまで障害者などが社会での少数者として隔離され、権利の制限・対象外とされていた状況から改善され、原則として権利行使ができるような分野が増えてきまし

た。これを別の視点から見れば、「権利に伴う責任・義務を果たす必要も出てきた。」ひいては、「福祉においても当人が主体者となる結果を見極め、どのように適切な支援を行うのか、支援者の姿勢・力量が問われることになった。」とも言えます。

社友会でも、このような社会情勢の変化に合わせ、取り組みを続けたいと思います。

平成 25 年度の法人事業としては、5 月に新規通所事業所「はみんぐ」を開設しました。この事業所は、身体障害者を対象とした定員 20 名ですが、車椅子での活動が出来るように施設を広く作り、看護職の常駐とリハビリスタッフ配置、自宅までの送迎などにより、胃ろうなど重度利用者の受入れを出来るように致しました。また単独建物で生活介護が継続できるように厨房設備も備えてあります。

また 10 月には、兵庫県が募集をした播磨圏域での医療型障害児・者施設事業者に対し、地域の重症障害児・者の支援を目的に応募しましたが、残念ながら不採用でした。

既存施設のリバティ神戸では、CO<sub>2</sub>削減と節電効果を目的に自家発電機（25kwのマイクロコージェネレーションシステム）を3月に導入しました。こちらは停電時でもガスの供給があれば発電できるタイプで、まずは入所部門の一部エアコンを停電対応に改良しました。今後引き続き、非常用電源として活用できるように建物内の電気工事を行う予定です。

経営面では、新規事業所「はみんぐ」の開設、和解金支払、自家発電機やEVの保守工事・電動ベッド・送迎車両の追加などの設備投資が多かったため、法人全体の事業収支が赤字となりました。

業務の改善については、整理整頓、電動ベッドの追加、虐待防止研修の実施、感染予防の取り組みではインフルエンザの施設内流行を抑えることが出来ました。

経費の面でも、自家発電機導入に伴う光熱費単価削減や携帯電話プランの変更、車両給油・消耗品調達先の見直しを行い、質を落とさないようにしながらコスト削減に努めました。

各種障害福祉団体等への対外活動については昨年度と同様に、法人本部から理事長が全国社会福祉施設経営者協議会に参加、リバティ神戸からは近畿地区身体障害者療護施設協議会（評議員）、兵庫県身体障害者支援施設協議会（副会長・会計、サービス管理責任者連絡協議会の準備）、西区自立支援協議会、神戸市身体障害者施設連盟へ参加しました。

さらに、全国社会福祉協議会に加盟している全国身体障害者施設協議会の評議員、制度・予算対策委員として活動しました。

なお、年度末に協議会会長施設であった他法人にて人事異動が行われたため、平成 26 年度からの 1 年は兵庫県身体障害者支援施設協議会の会長、近畿地区身体障害者療護施設協議会の副会長などの事務を引き継ぎ、関連する団体でも役職を引き継ぎ予定となっております。

最後に、平成 25 年度までの法人・施設運営にご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

## 2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (2~3階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	障害者支援施設 ・ 施設入所支援 52名 ・ 生活介護 57名 ・ 短期入所 (併設型)
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。
営業日	年中無休。
営業時間	・ 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで ・ 生活介護 午前9時から午後5時まで ・ 短期入所 午前9時から翌午前9時まで
指定年月日	平成19年6月1日
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)

### (2) ご利用状況について

#### (ア) 施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者52名から1年間で入所1名・退所2名があり、最終的に年度末では51名でした。

その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万8613名(前年比+1130名)、生活介護の利用者が1万4035名(前年比+278名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、19歳から79歳であり、60歳以上の方が25名(前年比+2名)で全体に占める割合が49.0%、平均年齢は57歳7ヶ月(前年比+1歳)で、昨年度より平均年齢1年分上がっております。男女の比率は男性が30名、女性が22名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援及び生活介護が5.2(前年比±0)となっております。

#### (イ) 短期入所のご利用者

延べ1250名(前年比+107名)でした。平均障害程度区分は5.1(前年比+0.8)です。

### (3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

#### (ウ) 日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	機能訓練 随時 (月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	医師回診 毎週1回 (日曜)
9:00	体操・清掃	歯磨き強化日 毎週2回
10:00	水分補給	シーツ交換 毎週1回 (2階：月曜)
11:30	昼食・歯磨き・服薬	(3階：火曜)
13:00 ～ 15:40頃	入浴 (月・水 一般浴) ※ (火・木 機械浴) ※	コップ漂白 毎週1回 (日曜)
14:00	水分補給	体重測定 月1回
17:00	夕食・歯磨き・服薬	買い物代行 毎週2回 (月・金曜)
17:30	夕食後	パン訪問販売 毎週1回 (金曜)
	非入浴者清拭・着替え	理容訪問サービス 月2回 (第1・3週)
19:00	水分補給	洋服訪問販売 年数回
20:00	眠前薬服用	洗濯 毎日
21:00	消灯・就寝	お菓子作り 2ヶ月に1回程度
		外出支援 随時

※夏季については、週3回入浴です。

#### (エ) 年中行事／クラブ活動

4月	お花見 (4.7日)	月例行事 (毎月1回) ・誕生日会・茶話会 ・ビデオ鑑賞会 ・入所者自治会 (ハイビス会) ・クラブ活動 おしゃれクラブ オセロクラブ 書道クラブ 俳句・絵画クラブ カラオケクラブ 元気サークル
5月	ゲーム大会 (8日) 健康診断 (16日) カラオケ大会 (22日) レストランメニュー (25日)	
6月	スポーツ大会 (26日)	
7月	七夕祭り (6日) 選挙不在者投票	
8月	夏祭り (31日)	
9月	花火大会 (17日) 遠足 (28日)	
10月	遠足 (5.16.19.26日) あおぞら喫茶 (13日) 選挙不在者投票	

	防災訓練 (28日) ハロウィンパーティー (30日)	
11月	遠足 (2.6.9日) 健康診断 (29日)	
12月	ハーブ演奏会 (14日) クリスマス会 (21日) 年越し (31日)	
1月	お正月メニュー (1～3日) 初詣 (3～5日) 新年会 (15日)	
2月	節分・豆撒き (3日) ハンドマッサージ (7.21日) お菓子作り・バレンタインデー (12日)	
3月	ひな祭り (3日) ハンドマッサージ (7.21日) 避難訓練 (27日)	

(オ)健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週日曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日(月～金曜日)に理学療法士による機能訓練を実施し、木曜日に作業療法士による機能訓練(17名、延べ659回)を実施しました。

(カ)食事の提供

給食委員会と管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

### 3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

#### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (1階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時40分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時まで)
指定年月日	平成24年10月1日更新
送迎車両	マイクロバス 1台 (車いす仕様) ワンボックス 3台 (車いす仕様)

#### (2) ご利用状況について

##### (ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数249日に対し述べ4019名(前年比-20名)、1日平均16.14名でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、20歳から64歳であり、60歳以上の方が1名で全体に占める割合が3.4%になっております。男女の比率は男性が16名、女性が13名となっております。

平均障害程度区分は5.4(前年比-0.1)と、昨年度より重度者割合が若干低下しました。結果としては、登録者数が1名増えたものの、おおむね現状維持となりました。

#### (3) サービスの内容

昨年同様に、介護・食事・訓練・入浴・送迎など、在宅者に向けた生活介護サービスを実施しました。特に日中のレクリエーションなどに力を入れて実施しております。



日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週3回(水・木・金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回(金曜) 理容訪問サービス 月2回(第1・3週) 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

(イ)年中行事

4月	ランチ外出(11・17・19日)	月例行事 ・誕生日会(毎月1回) ・ビデオ鑑賞会(随時) ・カラオケ(随時) ・デイサービス便りの配布(毎月1回) ・散歩外出(随時)
5月	母の日のプレゼント作り 散歩外出	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会(26・27日)	
7月	七夕	
8月	夏祭り(7・8日)	
9月	散歩外出(18・28日)	
10月	遠足(23・31日)	
11月	ゲーム大会(13～15日)	
12月	クリスマス会(18・19日)	
1月	餅つき・新年会(7日) 初詣(15～17日)	
2月	バレンタインお楽しみ会(12～14日) ひな祭り・ゲーム大会(28,29日)	
3月	ひな祭り茶話会(4日)	

## 4. はみんぐ 事業報告

### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町和井取1-12
施設種別及びサービス・定員	指定障害福祉サービス事業所 ・ 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜日から金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業。
営業時間	午前9時から午後3時まで
指定年月日	指定障害福祉サービス事業所 平成25年5月1日
送迎車両	ワンボックス 3台 (車いす仕様) 給食用運搬車 1台

### (2) ご利用状況について

#### (ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数227日に対し述べ1508名(5月～3月)、1日平均6.64名でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、18歳から47歳で若い方が中心です。男女の比率は男性が12名、女性が11名となっております。

平均障害程度区分は5.4と、胃ろうなどの重度者割合が高くなっています。

### (3) サービスの内容

平成25年5月から新しく開所となりました。

特に養護学校卒業者の受入れや、日中のレクリエーションなどに力を入れて実施しております。また、地域のボランティアの方による英会話レッスン、オカリナ・ハンドベル演奏会や南京玉簾鑑賞会、武庫川女子大学の学生との交流会、星陵高等学校コーラス部クリスマスコンサートを企画実施しました。

なお、別事業所のリバティ神戸短期入所を併用されるはみんぐ利用者の送迎も行いました。

日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週4回 体重測定 2ヶ月に1回 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・服薬・歯磨き	
12:30	レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

(イ)年中行事

4月	リバティ神戸旧通所部利用者対応 開設準備	月例行事 ・誕生日会 (毎月1回) ・カラオケ (随時) ・散歩外出 (随時)
5月	開所式(7日) 散歩外出	
6月	ハンドベル・オカリナ演奏会(24日)	
7月	ケビン先生の英会話レッスン(22日)	
8月	夏祭り(23日)	
9月	運動会(30日)	
10月	運動会(4日) 芋ほり週間	
11月	お菓子作り(5日) 武庫川女子大学ボッチャ交流会(18日)	
12月	クリスマス会(13日) 星陵高校コーラス部コンサート(24日)	
1月	新年会・餅つき大会(15日)	
2月	豆まきジャンケン大会(3日) バレンタインデーお菓子作り(14日)	
3月	新メンバー歓迎会	